

＊＊ 高川山 市民ハイキングに参加して ＊＊ 6月28日（日）

私は仕事を離れてからハイキング（山行）を希望していたのですが、単独行動する程の知識・経験がありませんので何かの会に参加させて頂きたいと思っていましたところ、市報の案内で知り、今回初めて参加させて頂きました。

昨年までは空梅雨が続いていと記憶していますが、今年は梅雨らしい梅雨の気候で、前日の朝まで雨でしたので開催が中止されるのではと心配しましたが、当日は素晴らしい青空となり初狩駅に到着しました。

初狩駅前出発の前にコンパス操作の指導と準備運動を行い36名の参加者、10名のさいたま市山岳連盟の方たちといざ出発。

男坂入口までは皆さんと会話しながらの歩行でしたが、男坂に入った途端に会話する余裕がなくなりました。急な坂、雨で地面が軟らかく滑り易く、木の根も同様でした。が、皆さんに遅れることなくどうにか頂上に到着。

下山時は案内書にも書かれていますが、登りより事故・ケガが多く発生することですが、実際その通りであることを痛感しました。下山道は急で細く、自分ではゆっくりで一定の速度を保っているつもりでも徐々に加速し、疲れにより足が上がりなくなったこともあり木の根に蹴躓き何度かヒヤッとしてしまいました。

以上の通り、クタクタ・冷や冷やの一日でしたが、頂上からの富士山の景色の素晴らしは格別で、また目が痛くなるほどの山々の緑には自然の中に居ることを実感させられた本当に心楽しい1日でした。

最後になりますが、今回を企画・実施していただきました連盟の方々に厚くお礼を申し上げますと共に、また今後もこの様な会に是非参加させて頂き、知識・経験を重ねて昨日の新聞に出ていました登山道の難易度1から2へ、2から3へと徐々に難易度の高い山に挑戦して行きたいと思っております。

— 以上 —

佐藤 登（大宮区）
2015年7月6日